



げんきっずたより 1月号

尾上地区子育てひろば【げんきっず】令和6年12月25日発行
 〒036-0242 平川市猿賀明堂139-1 (はすね子ども園併設)
 TEL: (0172) 43-5623
 ※つながらない時は、57-3430 (はすね子ども園: 木村、小田桐) まで
 メールアドレス: hasune@jomon.ne.jp ホームページhttp://www.syuhokai.or.jp

★1月の活動予定

場所: 子育てひろば
【げんきっず】

年明けはますます空気が冷たく感じられますが、清々しい新年を迎えることができ、身も心も引き締まる思いです。皆様にとって幸多き1年となりますように！

寒いこの時期は、空気が乾燥し、肌がかさかさしてきます。子どもは大人よりも皮膚が敏感なので、お風呂上りには保湿剤を塗ってスキンケアをしてあげてください。体を洗う際はごしごしと洗わず手で優しく洗うくらいで大丈夫ですよ。

子どもを頭ごなしに怒っていませんか？

叱っても言う事を聞かない、いくら注意しても同じイタズラを繰り返す、また、危険な行為をしたときや、他の子を叩いてしまったときetc. 子どもと一緒に生活をしていると、叱らなくてはいけないシーンに遭遇することが多々あります。

皆さんは感情的に怒っていませんか？怒った時、子どもに恐怖を与えていませんか？『怒る』と『叱る』の違いを知り、上手に『叱る』ことが出来る様になれるといいですね。

Q: 「怒る」と「叱る」の違いは何？

怒る

子どもに対して感情的に怒りを表し、罰や仕打ちなどを加えること

子どもが何か間違いを犯した時、その行為が親の期待に反することで高揚し、怒りとして表れる。その瞬間の感情を発散してしまう。

感情が高ぶり、場合によっては過激な反応を引き起こし、親の自己防衛やストレスの発散として現れることが多い。

子どもの心理に悪影響を及ぼす可能性がある。

「怒る」ことで、子どもに与える影響は？

- ①子供の自尊心が傷ついて自己肯定感が育ちにくくなる
- ②親子の信頼関係が崩れる
- ③子供が困った時でも親に相談しなくなる
- ④親が本当に大切なことを伝えたくても子どもが素直に聞かなくなる
- ⑤子供がお友達や学校の先生に怒鳴るようになる
- ⑥怒鳴る行為がエスカレートして暴力をふるうリスクがある

叱る

子どもが悪いことをしたときに、その行動を指摘し、反省させ、正しい行動へと導くために行われるもの

叱る際には、親は子どもに対して、なぜその行動が適切でないのか、どのように改善すればよいのかを説明する。このプロセスは、子どもに自己反省と自己改善の機会を与え、長期的な視点での成長を促すことを目的としている。

行動を正すための手段として、冷静な態度で行われる。相手の成長を願う気持ちが根底にある。

子どもが正しい行動へと導かれる。

子どもが納得する叱り方とは？

感情を制御しながら、冷静に子供の行動を指摘すること。また、子供の自尊心を傷つけないように、肯定的な言葉を使うことも重要。例えば、「あなたの行動は間違っていたが、次に同じことをしないように注意しよう」というように、肯定的なメッセージを与えることが大切。

Q: 子どもを叱る時に親がしてはいけないこととは？

- ①兄弟や友達と比較する。
叱るときはその言動だけを叱り、決して人と比較しない。
- ②過去の話を持ち出す。
叱る際に過去の話を持ち出すのはNGです。
- ③友達の前で叱る。
1対1で落ち着いた場所で叱るようにしてみてください。
- ④暴力を振るう。
暴力による痛みは、子どもにとってずっと忘れられません。
- ⑤人間性を否定する。
親に人間性を否定され続けると、子どもは自分がダメな子どもだと思い込んでしまい、その後の人生にも悪い影響を及ぼします。

Q: 子どもを叱る時のコツは？

- ①その場ですぐに伝えること。
叱るのに適したタイミングは、子どもが悪いことをして、すぐのタイミングです。後で叱ろうと思っても、子どもの記憶には残っておらず、何で叱られているのかが理解できません。
- ②短くシンプルに伝える。
叱った内容を子どもが理解できることが、何より大切です。「車が来るから走ってはいけないよ」「今はご飯の時間です」など、要点をわかりやすく伝えてみてください。
- ③目を見て伝える。
叱るときは、子どもの目線に立って目を見て話をしましょう。出来るだけ低い声で叱るのがポイントです。落ち着いたトーンで話すると、子どももきちんと話を聞かなくてはならないと思い、気持ちが伝わりやすいです。
- ④人格否定はしない。
叱るときは、子どもの言動だけを叱るようにしましょう。子ども自身を叱る行為は、人格否定されたと思い、子どもの自信を失わせ、自分を否定するようになってしまうかもしれません。
- ⑤余計なことを言わない。
叱っていた内容とまったく違う内容を持ち出すと、子どもは混乱します。話しているうちに叱る行為ではなく、怒る行為につながりやすいです。目の前の叱るべき内容だけを叱るようにして、余計なことは言わないようにしましょう。

「怒る」と「叱る」の違いを理解し、「怒る」ではなく「叱る」を意識して関わるのが大切です。

活動サークル	日程及び活動内容
げんきっずデイ 《10時～12時》	<ul style="list-style-type: none"> ・7日(火)・14日(火)・21日(火) ・28日(火)…身体測定が出来ます。 ※利用の際は前日までにご連絡ください。
親子サークル 《10時～12時》	<ul style="list-style-type: none"> ・9日(木)『カレンダーを作ろう』 ◆1年の始まりに、写真を入れたカレンダーを作ります。 ※材料等の準備がありますので、12月28日(土)までにご連絡ください。 ・30日(木)『雪遊びを楽しもう!』 ◆園庭で雪遊びを楽しみませんか?ソリやスコップを用意してお待ちしています。 ※ジャンプスーツ、手袋、長靴、帽子、着替え(濡れたり汗をかいたりすることがあります)、飲み物等の準備をお願いします。1月25日(土)までにご連絡ください。
手芸サークル 《10時～12時》	<ul style="list-style-type: none"> 【パッチワーク作り】・16日(木) ※初めての方はご連絡ください。 ◆パッチワークや小物作りの好きな方が集まり、それぞれ作りたいものを持参して作っています。 興味のある方はぜひ参加してみませんか? 連絡をお待ちしております!
クッキングサークル 《10時～12時》	<ul style="list-style-type: none"> 【今月のおすすめメニュー】 ・23日(木) ◆子どもの人気メニューや季節のおすすめ料理・離乳食を紹介しています。 ※前日までにお申し込みください。
ボランティア 《9時～12時》	<ul style="list-style-type: none"> ・11日(土)・18日(土) ・25日(土) ※学生・一般の方が参加できます。 ※毎週、水曜日までに申し込みください。 ※4日(土)はお休みします。
育児相談 《10時～16時》 【随時対応】	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの育ちや不安を感じる事など話してみませんか? 子育てのヒントになるかもしれません(o^-^o)
※風邪の症状があったり、家族の中で風邪を引いている方がいたりする場合はご遠慮ください。 ※流行性感染症防止の為、活動が中止になることもあります。	

